

示 談 書

事故発生日時				令和5年7月3日			
事故発生場所				〇〇〇3丁目交差点			
		氏 名				住 所	
当事者（甲）		浦和 太郎		さいたま市浦和区〇-〇-〇			
当事者（乙）		埼玉 花子		さいたま市浦和区高砂3-15-1			
（甲）の運転手氏名		浦和 太郎		（甲）の登録番号		浦和〇〇〇 あ 〇〇-〇〇	
（乙）の運転手氏名				（乙）の登録番号			
事故原因・状況							
信号機が無いT字交差点で、左方から進入してきた自動車（甲）が、歩道を歩行していた被災							
職員（乙）に衝突。当該交差点には一時停止の標識があるが、甲は十分な一時停止・左右確認を							
行わず交差点内に進入した。衝突により乙は転倒し、左大腿を地面に強く打ちつけ負傷した。							
示談内容							
<div>示談書については、支部様式（本紙）を 定めていますが、様式は問いません。</div> <div>示談当時において予見できなかった 後遺症・再発が発生する場合もあるので その場合の取扱いについても、 なるべく明記するようにしてください。</div>							
上記の交通事故については、当事者双方異議なく示談相整い円満解決致しましたので、今後本件についてどんな事情が生じても決して異議を申し立てず、告訴、告発など致しませんからこの示談書を取り交します。							
令和5年 7月 20日							
当事者（甲） 氏 名 浦和 太郎							
当事者（乙） 氏 名 埼玉 花子							
立会人 住 所 川越市〇-〇-〇							
氏 名 川越 隆志							

注意：氏名欄には法人のときは法人名とその代表者名を共に記入して下さい。